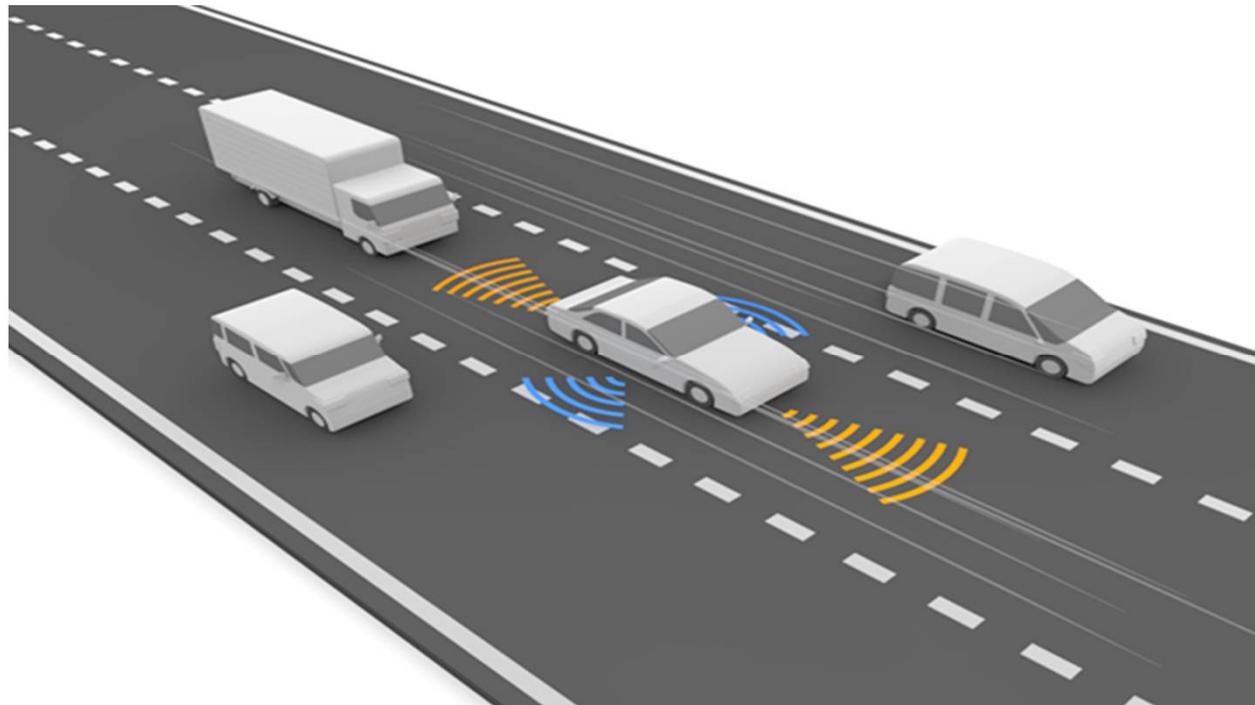
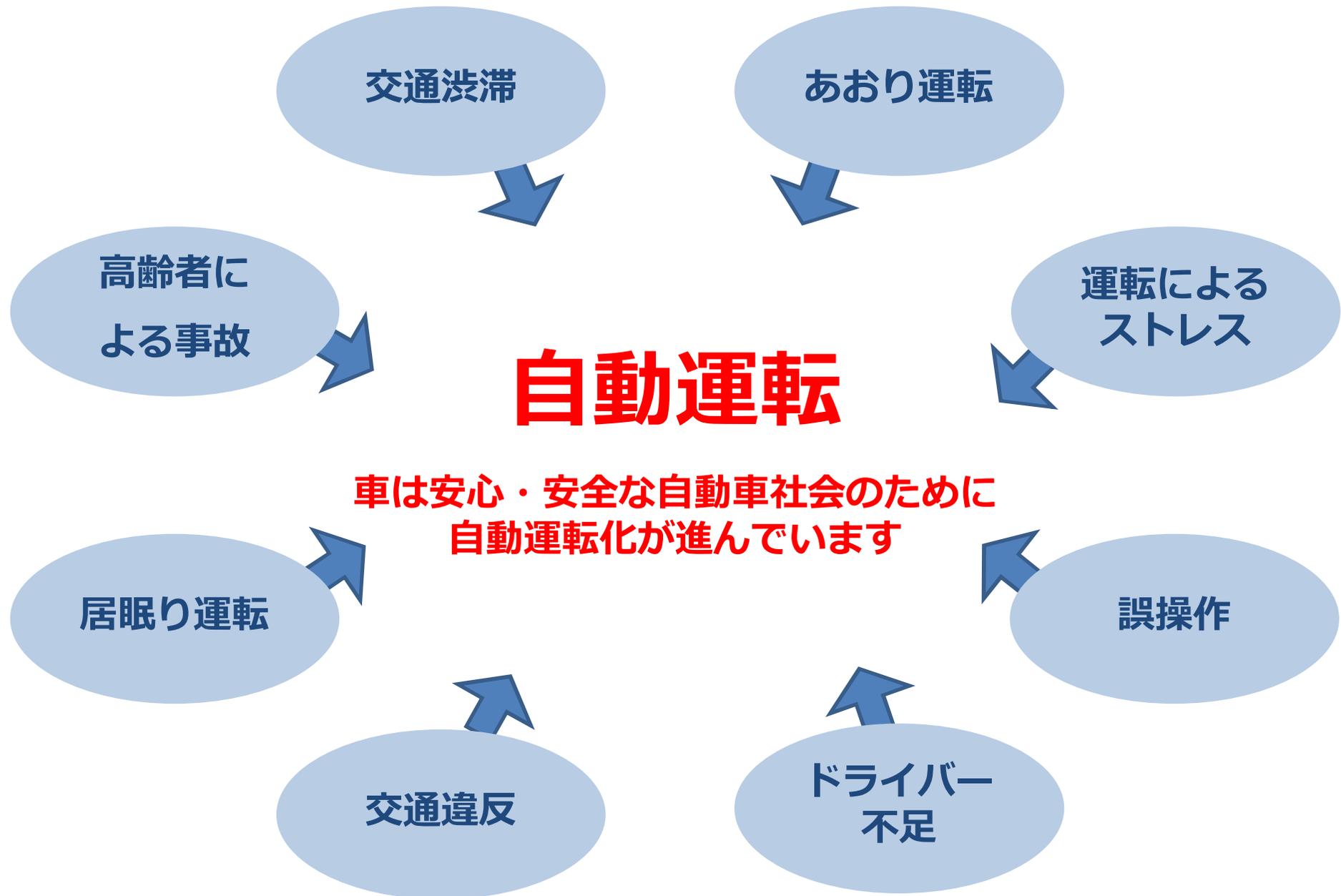


車の自動運転化に伴う立体駐車場の在り方 ～自動バレーパーキング～



車の自動運転化への背景・情勢



自動運転における今後の流れ

官民ITS構想・ロードマップ2019(2019.6 IT総合戦略本部(本部長 内閣総理大臣)決定)



自動運転の現状と駐車場の未来

車は常に進化している。それに駐車場は対応出来ているのだろうか？

現在、車の自動運転技術は確立され、一部市販車にも搭載されている。

例えば、

1. 高速道路でのハンドル操作や、スピードの加減速を自動でアシスト出来る。
2. 車を格納する際には、音声や操作一つで自動で入出庫が出来る。



自動運転技術の進化に伴い、近い将来駐車場においても「車が自動で入庫・出庫する」(**自動バレーパーキング**)という駐車場の運用が求められるはずでありそれに対応した駐車場が必要となります。

自動バレーパーキングとは？

自動バレーパーキングとは、従来のバレーパーキングシステムの係員が行うことを全自動にしたもののこと。

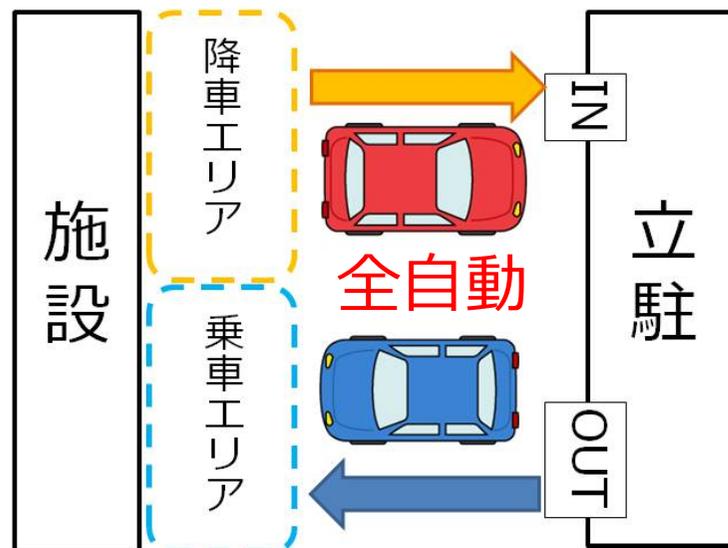
バレーパーキング



【バレーパーキング流れ】

1. 降車エリアに停車し鍵を預ける
2. 係員が駐車場所を探し入庫を行う
3. 係員が車を乗車エリアに出庫させる
4. 乗車エリアで車に乗る

自動バレーパーキング



自動バレーパーキングでは、**2と3**を自動で行います。

利用者は入出庫をスマホ等でリクエストするのみ。

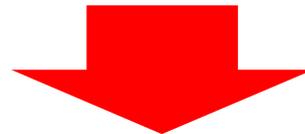
自動バレーパーキングのメリット

利用者

1. 自分で駐車しなくてもよい
2. 駐車スペースを探さなくてよい
3. 事故の心配が少ない
(交通事故、盗難事故等)
4. 広い乗降エリアでの乗降り
5. 乗降時間の短縮
6. 初心者、高齢者に優しい

所有者

1. 回転率が上がり収入向上
2. 事故の心配が少ない
(交通事故、盗難事故等)
3. 設備の軽減
(エレベーター不要等)
4. 人件費削減
(係員による誘導不要)



この自動バレーパーキングに対応できる駐車場を当社は考えました。

それが**スーパーロングスパンタイプ**です。